

令和6年12月16日

埼玉県知事 大野元裕様  
埼玉県警察本部長 野井祐一様  
埼玉県教育長 日吉亨様

埼玉県議会公明党議員団  
団長 蒲生徳明



## 闇バイト犯罪の抑止に関する要望

近年、SNSを通じた「闇バイト」による犯罪が相次ぎ、日本の治安を深刻に脅かしている。特に首都圏を中心に発生している強盗や特殊詐欺事件は、若者が犯罪に巻き込まれるケースが多く、被害の凶悪化も進んでいる。このため、本県は以下の点について、迅速な対策を講じるよう強く要望する。

### 記

#### (1) 若者を守るための闇バイト対策と啓発の強化

県内の被害状況や検挙状況、SNSを使った闇バイト募集への対策を踏まえ、若者が犯罪に巻き込まれないよう、漫画やSNSを活用した若者向けの広報啓発を強化し、相談窓口の柔軟な対応を進めること。

#### (2) 教育現場での注意喚起の徹底

高校生の約4割が怪しい求人を目にし、8割が闇バイトの危険性を見抜けなかったとの民間調査結果を踏まえ、教育現場で具体的な事例を用いた注意喚起を徹底し、生徒が犯罪に巻き込まれないための対策を進めること。

#### (3) 防犯対策の充実

凶悪犯罪防止のため、防犯ボランティアのパトロール強化や人感センサーライト、防犯カメラ、特殊詐欺対策機器など防犯設備への補助を行う自治体支援の拡充を検討すること。

以上